

(公社)全日本アーチェリー連盟主催競技会に於ける 監督・コーチに関する規定

1 目的

本規定は、(公社)全日本アーチェリー連盟(以下、本連盟という)が指定する競技会に於ける監督・コーチについて定める。

2 監督・コーチ

- (1) 監督・コーチは、当該選手の所属団体(高校・大学・企業等)が認めた者とする。
- (2) 競技場内に入場可能な監督・コーチは、所属団体・クラブ等の各カテゴリー(部門・種別)1名とする。

3 手続き

- (1) 所属団体が認める場合は、監督・コーチ申請書(別紙様式)に必要事項を記入し、加盟団体(都道府県協会(連盟)、学ア連等)に提出する。
- (2) 加盟団体は大会参加納付書提出時に申請書を添付する。
- (3) 申請書に基づき、IDカードを発行し、配布する。
- (4) 大会当日は必ずIDカードを携行し、明瞭に見える位置に付けること。
- (5) 大会運営上問題が生じた場合は、競技役員の指示に従うこと。
- (6) 監督・コーチの服装は当該選手と同等もしくは所属団体が明記されたユニホーム等を着用すること(私服等は認めない)。

4 資格の取り消し

競技委員長は、監督・コーチに次のようなことがあったことを認めた場合、資格を取り消すことがある。

- (1) 資格違反
- (2) 大会要項、大会出場規定などへの規則違反
- (3) 不適切な言動など